

水防災実験素材

水防災実験素材

気象情報を収集してみよう

実験の概要

インターネットで、現在出ている注意報・警報、気象情報を調べます。

実験のねらい

気象庁から発表される気象警報・注意報は、デジタルテレビのデータ放送だけでなく、インターネットで詳細に調べることができます。

インターネットで気象情報を調べる方法を習得し、天気が不安定なときや 雨が降り続いているときにも落ち着いて情報収集していただきたいと思いま す。

実験の前に

テレビでよく見る天気図、天気予報のほかに、インターネットで提供され ているさまざま気象情報、大雨・洪水に関する情報を見てみましょう。 「インターネット」と一言で言っても何を検索したら良いでしょう。詳しく 載っているホームページを知っていますか。 まずは、気象台のホームページに入って探してみましょう。

用意するもの

パソコン、筆記用具

実験の準備

パソコンを準備し、台数にあわせてクラスをいくつかのグループに分けて おこなうと良いでしょう。

1人1台用意できるようでしたら各自で実施する事ができます。











期待される成果

Oインターネットの気象庁 HP で気象情報を調べる方法を習得します。
O大雨が近づいているときに、発表されている警報・注意報を調べる方法を習得します。

水防災実験素材

〇現在の気象情報、現在の天候を過去の状況と比較した情報を調べる方法を 習得します。

学習に際してのポイント インターネットで気象情報の収集の仕方を学習し、地域の天気が今後どの ように変化していくのか、調べる方法を身につけましょう。 インターネットでは、 気象庁(http://www.jma.go.jp/jma)や 予報業務許可事業者 (http://www.jma.go.jp/jma/kishou/minkan/minkan.html) が気象情報を提供するサービスを行っています。 災害時に役立つものを前もって見ておくといざというときに落ち着いて対 応ができますので、これらの情報を見ておくと良いと思います。 また、インターネットでは過去の気象データや河川水位データも公開され ていますから、地域の川の水位が高くなった時期とそのときの降水量につい ても調べてみるとこれらの情報を身近に感じることができると思います。⇒ 次頁の「参考資料」を参照ください。











